

特別支援教育 学校訪問 出張報告

- 1 日時 令和元年12月12日（木）
- 2 訪問先 (1) 熊本県立湧水館高等学校
(2) 山口県立宇部西高等学校
- 3 訪問者 特別支援教育コーディネーター 加藤 友紀
通級担当 伊木 昭子
- 4 報告
 - (1) 熊本県立湧水館高等学校
 - 通級による指導教室参観
生徒の実態
 - ・ 3年生男子 調理関係専門学校へ進学予定
 - ・ 学力が低く、授業内容の理解が難しい。
 - ・ 敬語が使うことが苦手。指導内容
 - ・ カードを使ってトークをする。
 - ・ 挨拶の練習
 - ・ 矢印体操 じゃんけん体操・・・見る課題（パソコンを使って）
 - ・ ひらがな文字探し・・・見る課題（ワークシートを使って）
 - ・ 振り返り
 - 通級による指導説明
 - ・ 2・3年生で実施
 - ・ 年間2単位
 - ・ 1年生については、教育課程外で、月1回程度放課後に面談実施。
 - ・ 内容は、ソーシャルスキルトレーニング、ストレスマネジメント、進路指導と関連したもの
 - (2) 山口県立宇部西高等学校
 - 特別支援教育の概要説明
 - ・ 山口県における特別支援教育の取組
 - ・ 特別支援教育の充実を図る取組
 - ・ わかりやすい授業づくり
 - ・ 特別な活動
 - ・ 通級による指導

【湧水館】

- ・ カードを使ってのトークが、本校のティータイムの時間に有効そうであった。
- ・ 購入していただき、使用中。話すポイントが明らかなので、生徒は意欲的に取り組んでいる。
- ・ パソコンデータもいただく（矢印体操 じゃんけん体操）

【宇部西】

- ・ 分かりやすい授業作り
研究授業 授業参観
定期考査における合理的配慮